

平成29年3月22日  
第2回三条市こども未来委員会  
資料

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況(1月末現在)

平成29年3月22日  
三条市教育委員会子育て支援課

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## I 子育てと仕事の両立プロジェクト

### 施策 1 多様なニーズに対応した保育環境等の充実

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	3歳未満児の保育の拡充	子育て支援課 教育総務課	3歳未満児の保育ニーズに対応するため、認定こども園、保育所等の施設整備、地域型保育事業の実施等により、3歳未満児の保育の拡充を図る。	拡充	統合保育所の建設及び嵐南保育所の移転改築を推進する。 ・旭・裏館統合保育所 (造成工事・実施設計等、平成30年4月開所予定) ・嵐南保育所移転 (建築工事着手等、平成29年4月開所予定) ・地域型保育事業 平成28年4月から「新潟県済生会三条病院附属保育園たんぼぼ」で地域型保育事業を実施し、3歳未満児の保育の充実を図る。	・旭・裏館統合保育所 建設工事(工期～H29.12.8) 定員160人(80人+80人) → 180人 うち3歳未満児48人 → 66人(18人増) ・嵐南保育所移転改築事業 建設工事(工期～H29.3.3) 定員80人 → 130人 うち3歳未満児26人 → 49人(23人増) ・地域型保育事業(たんぼぼ) 地域枠利用29人 (0歳児11人、1歳児12人、2歳児6人)	
2	病児・病後児保育の実施	子育て支援課	病気や病後の子どもを、保護者が家庭で保育が困難な場合、病院に付設された専用スペースにおいて保育を実施する。	新規	平成28年4月から「新潟県済生会三条病院附属保育園たんぼぼ」内で、病児・病後児保育ルームなののはなを開始する。	病児・病後児保育ルーム なののはな 利用定員 10人/日 登録者数 842人 利用者数 430人	
3	一時預かりの拡充	子育て支援課	認定こども園や幼稚園において一時預かりを行い、拡充を図る。	拡充	平成27年4月にスタートした子ども・子育て支援新制度による「一時預かり事業(幼稚園型)」を実施する。 また、平成29年度から私立幼稚園が子ども・子育て支援新制度へ円滑に移行できるよう支援を行い、一時預かり事業の拡充を図る。	平成29年度から私立幼稚園が子ども・子育て支援新制度に円滑に移行できるよう支援を行った。 平成29年4月に新制度へ移行する幼稚園 ・松葉幼稚園 ・三条白百合幼稚園 ・インマヌエル・ルーテル幼稚園 ・宝塔院幼稚園	

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
4	休日一時保育の拡充	子育て支援課	嵐北地区(旧一ノ木戸小学校体育館)に設置予定の子育て拠点施設で、休日一時保育を実施する。	拡充	子育て拠点施設「あそぼって」(平成28年4月開館)において、休日一時保育を実施する。	平成28年4月24日にあそぼってを開館し、休日一時保育を実施した。 利用定員 5人/日 利用者数 199人 利用日数 81日 ※参考 すまいるランド 利用定員 5人/日 利用者数 157人 利用日数 76日	
5	ファミリー・サポート・センター事業の実施	子育て支援課	乳幼児や小学生等の子育て中の保護者等を会員として、子どもの預かり等の援助を受けたい方と援助を行いたい方との相互援助活動に関する連絡・調整を行うセンターを設置する。	新規	平成29年度以降実施予定	ファミリー・サポート・センター事業の実施に向け、他市における状況等について情報収集を行い、具体的な実施方法等を検討している。	

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## I 子育てと仕事の両立プロジェクト

### 施策 2 子どもの放課後等の居場所の確保

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	児童クラブの充実	子育て支援課 教育総務課	子ども一人当たりの面積基準に 合わせ、施設整備等により、児 童クラブの充実を図る。	拡充	児童クラブ施設の整備を推進する。 ・大崎児童クラブ ・松ノ木児童クラブ (大崎中学校区小中一体校の整備 に合わせ平成30年4月開設予定) また、学校や公共施設の空きスペース を活用した児童クラブの拡充について 検討する。	大崎中学校区小中一体校の建設に伴い、 同校内に児童クラブ室を整備する。 ・建設工事(工期～H30.2.28) ・利用定員104人(74人+30人)→ 150人	
2	(仮称)新放課後子どもプ ランの策定	子育て支援課	子どもが安全に安心して放課後 等を過ごすことができる居場所 について検討し、(仮称)「新放課 後子どもプラン」を策定する。	新規	地域の実情に合わせ子どもが安全に 安心して過ごすことができる居場所づ くりについて、関係部署との協議、ま た、「こども未来委員会」及び「放課後 子ども教室連絡協議会」で意見を聴取 しながら、(仮称)「新放課後子どもプ ラン」を策定する。	地域の実情に合わせ子どもが安全に安心 して過ごすことができる居場所について、 関係団体から意見を聴取しながら、(仮 称)「新放課後子どもプラン」の策定作業 を進めている。	
3	地域における子どもの居 場所の創出	子育て支援課	「(仮称)新放課後子どもプラン」 に基づき、地域における子ども の居場所を創出する。	新規	平成28年度以降実施予定	夏休み期間中に4つの地区公民館を子ど もの居場所として開放。2学期以降も引き 続き子どもの居場所として開放している。	

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## I 子育てと仕事の両立プロジェクト

### 施策 3 男性の家事、子育て参加の促進

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	男性向け実践プログラムの実施	子育て支援課 地域経営課 市民窓口課	家庭での男女共同参画をより積極的に理解し実践していくため、グループワークや実技を取り入れた講座等を開催する。	新規	男性向け家事講座を開催する。 ・カップル対象の講座 ・妊娠・子育て期の男性・夫婦対象の講座	・ハッピークッキング 対象：成人男性及び女性 日時：平成28年11月23日（水） 参加者数：10人（うち男性4人、女性6人） 会場：ソレイユ三条調理室 内容：三条市食生活改善推進委員を講師に、家事初心者でも家庭で料理ができるように、基本的な和食の作り方を学んだ。 ・男性への家事のススメ 対象：男性又は夫婦 日時：平成28年12月3日（土） 参加者数：12人（うち男性9人、女性3人） 会場：三条市男女共同参画センター 内容：男性が積極的に家事に参加するよう、男性の視点での家事の関わり方について学ぶセミナーを開催した。	
2	対象を絞った効果的かつ効率的な広報活動	地域経営課 市民窓口課	若い父親を始めターゲットを絞って、家事、育児等への参画を促す啓発や広報を行う。	拡充	上記、家事講座実施の際、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスなどの啓発を行う。	上記実践プログラム実施の際、参加者に対し、男性にとっての男女共同参画の必要性などの啓発を行った。	

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## I 子育てと仕事の両立プロジェクト

### 施策 4 出産のために退職した女性等の再就職支援

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	ハローワークと連携した就職先の紹介	商工課	三条市雇用対策協議会と連携し、女性が応募しやすい職種に限定した就職ガイダンスを開催する。	新規	ハローワーク等と連携し、女性が応募しやすい職種に限定した就職ガイダンスを開催する。	女性が応募しやすい介護職に限定した就職ガイダンスを2月26日に開催予定。 ※新潟日報社主催、三条市後援で実施予定のため、市は就職ガイダンスの周知を行った。	
2	再就職に向けた就労相談会等の実施	商工課	子育て中の女性を対象にした就職に関する相談会等を実施する。	拡充	引き続きすまいるランドにて座談会形式の相談会を開催するとともに、回数(会場:あそぼって)を増やし、相談会を開催する。 また、上記のほか専門的な研修会(PC操作や履歴書の書き方など)を実施する。	子育て中の女性を対象に、「すまいるランド」または「あそぼって」にて座談会形式の相談会を年5回開催。 就活の時期や保育所の入所に関するアドバイスを行った。また、常設窓口において、子育て中の女性の再就職に向け、履歴書の書き方や面接指導を行った。 開催日:5月10日、7月7日、9月29日、11月24日、3月2日(予定)	
3	再就職のためのセミナー等の実施	商工課 市民窓口課 地域経営課 商工課	関係機関と連携した女性向けの再就職セミナー等を実施する。	新規	再就職を希望する女性を対象としたセミナーを開催する。	女性のための再就職応援セミナー 対象:結婚、妊娠、出産を機に一時退職し、再就職を希望する女性 日時:平成28年12月14日(水) 参加者数:16人 会場:三条市男女共同参画センター 内容:出産や育児等により一時離職した女性の再就職に対する不安解消に向けた話を講師からしていただいた。ワークサポート三条の利用促進をPRするとともに、子育て支援課とも連携し、保育所入所等に関する説明を行った。	
4	事業所における子育てと仕事の両立に向けた取組への支援	商工課	事業所を対象に、子育てしやすい職場環境改善に向けた講座等を開催する。	新規	三条商工会議所等と連携し、子育てしやすい職場環境改善に向けた講座等を開催する。	三条市雇用対策協議会において、両立支援を推進するため、「仕事と子育て両立支援事業助成金」制度を創設。三条商工会議所会員企業に対し周知を行った結果、2件の申請があった。	

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## Ⅱ ハッピー子育てプロジェクト

### 施策 1 親子が集える場づくり

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	子育て拠点施設等の拡充	子育て支援課 教育総務課	嵐北地区(旧一ノ木戸小学校体育館内)に子育て拠点施設を設置するとともに、大崎地区における子育て支援センターの設置を検討する。	拡充	子育て拠点施設「あそぼって」を4月24日に開館する。	平成28年4月24日に子育て拠点施設「あそぼって」を開館した。 開館日当日利用者数 1,333人 1月末現在利用者数 47,017人	

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## Ⅱ ハッピー子育てプロジェクト

### 施策 2 親子で楽しめる公園の整備

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	公共施設跡地を活用した公園の整備	建設課	周辺の既存公園の配置等を勘案しながら、公共施設の統廃合等に伴い不要となった敷地を活用して公園の整備を行う。	拡充	引き続き、学校跡地や保育所跡地の公園整備を行う。(4箇所:一ノ木戸ポプラ公園、条南あおば公園、島田若草公園、福多保育所跡地公園)	学校跡地や児童館跡地の公園整備を行った(4箇所:一ノ木戸ポプラ公園、条南あおば公園、島田若草公園、石上児童館跡地公園)。	
2	既存公園の遊具等の整備	建設課	計画的に遊具の安全点検を行い、その結果を踏まえた遊具の更新にあたり、地元と連携して、遊具等の再配置を検討し、整備する。	拡充	遊具の安全点検や修繕を行う。また、都市公園の長寿命化計画について検討する。	遊具の安全点検や修繕を行った。また、都市公園のうち7箇所について長寿命化計画を策定した。(7箇所:八幡公園、保内公園、憩パーク嵐南、大崎山公園、四日町公園、しらさぎ森林公園、三条市総合運動公園)	



# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## Ⅱ ハッピー子育てプロジェクト

### 施策 3 子育て家庭へのサポートの充実

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	利用者支援事業の実施	子育て支援課	子育て中の親子や妊婦及びその配偶者が教育・保育施設や地域子ども・子育て支援事業を円滑に利用できるよう、子育て拠点施設で情報提供等を行い、必要に応じて相談・助言等、関係機関との連絡調整を行う。	新規	平成29年度以降実施予定	実施なし	
2	保育料算定時の寡婦(夫)控除のみなし適用の実施	子育て支援課	現在、税法上の税額を用いて保育料を算定していることから、適用されない「未婚のひとり親家庭に対する寡婦(夫)控除」について、子育て家庭へのサポートの充実を図るため、寡婦(夫)控除のみなし適用を実施する。	新規	事務取扱要領に基づき、寡婦(夫)控除のみなし適用を実施する。	寡婦(夫)控除のみなし適用を実施した。 平成28年度適用者数 前期:7人 後期:4人	
3	子ども医療費助成の拡充	子育て支援課	保護者の経済的な不安・負担の軽減を図るため、子ども医療費助成の拡充を図る。	拡充	平成28年10月から、子どもが2人までの家庭について入院にかかる医療費の助成対象期間を現在の「小学校卒業まで」から「中学校卒業まで」に拡充する。	平成28年10月から、子どもが2人までの家庭について入院にかかる医療費の助成対象期間を現在の「小学校卒業まで」から「中学校卒業まで」に拡充した。 1月末現在対象者数 1,416人	

【継続の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
4	児童扶養手当	子育て支援課	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図るため、児童扶養手当の第2子加算額及び第3子以降加算額の拡充する。	継続	国の法改正に伴い、平成28年8月分から第2子加算額を「一律5,000円」から「5,000円～10,000円」に、第3子以降加算額を「一律3,000円」から「3,000円～6,000円」に拡充する。	1月末現在受給者数 全部支給:296人 一部支給:426人 全部停止:126人	
13	自立支援教育訓練給付金	子育て支援課	ひとり親家庭の主体的な能力開発の取り組みを支援し、自立促進を図るため、自立支援教育訓練給付金の給付割合について拡充する。	継続	国が給付割合等を拡充したことに伴い、教育訓練受講費用の給付割合を「20%」から「60%」に、給付上限額を「10万円」から「20万円」に拡充する。	給付対象者:0人	
14	高等職業訓練促進給付金	子育て支援課	ひとり親家庭の経済的自立に効果の高い資格取得を支援するため、支給機関等を拡充する。	継続	国が給付対象を拡充したことに伴い、対象資格の要件を「2年以上のカリキュラムの修業」から「1年以上のカリキュラムの修業」に、支給期間を「2年」から「3年」に拡充する。	高等職業訓練促進給付金 給付対象者:3人 高等職業訓練修了支援給付金 給付対象者:1人	

## すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

### Ⅲ 子ども・若者の健やかな成長プロジェクト

#### 施策 1 母子保健、家庭教育の充実

##### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	母子の歯科保健の充実	子育て支援課	3歳児健診後も、う蝕予防を継続的に実施することにより、母子の歯科保健の充実を図る。	拡充	保育所におけるフッ素洗口実施にむけた体制整備を構築する。	実施なし	
2	「眠育」(早寝、早起き)の啓発強化	子育て支援課	幼児期から十分な睡眠をとり、正しい生活リズムを身につける「眠育」(早寝、早起き)を推進する。	拡充	「早寝早起き朝ごはん」リーフレットを小学校1年生に配布	・眠育講演会開催 開催日：平成28年10月31日 会場：中央公民館 参加者数：約300人	
3	家庭教育講座の拡充	子育て支援課	「親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”(BP)」 「Nobody's Perfect - 完璧な親なんていない(NP)」 これらの講座の実施回数を増やし、家庭教育講座の拡充を図る。	拡充	・BP(定員：各回15人) 4回の連続講座を年間4回実施 ・NP(定員：各回12人) 6回の連続講座を年間6回開催	・BP 5月～12月までに3回実施 受講者数：38人 ・NP 5月～12月までに5回実施 受講者数：45人	
4	乳幼児とのふれあい学習の充実	子育て支援課 小中一貫教育推進課	乳幼児とのふれあいを通して、乳幼児の発達と生活、子どもが育つ環境としての家族・家庭の役割等について学習する機会の充実を図る。	新規	平成29年度以降実施予定	実施なし	

【継続の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
2	妊婦歯科健診	子育て支援課	妊娠8か月までの妊婦を対象に、集団で歯科健診を実施する。	継続	開催回数を2回から4回に増やして実施する。(1人1回のみ参加) 市内産科医療機関、歯科医院に事業を周知し、受診率を増やしていく。 【内容】歯科医師の講話相談、歯科診察、ブラッシング指導	1回目: 受診者46人／対象者244人 受診率18.9% 2回目: 受診者35人／対象者221人 受診率15.8% 3回目: 受診者42人／対象者248人 受診率16.9% 4回目: 受診者39人／対象者242人 受診率16.1%	
7	予防接種	子育て支援課	予防接種法第5条第1項に基づき、第2条第2項の「A類疾病」に分類される疾病に対する予防接種を実施する。	継続	H28.10からB型肝炎予防接種を定期接種として実施予定	H28.10より定期接種実施	

## すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

### Ⅲ 子ども・若者の健やかな成長プロジェクト

#### 施策 2 子どもの発育・子育て相談の充実

##### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	出張及び時間外相談の実施	子育て支援課	乳幼児の健診時や子育て支援センター等の相談を充実させるとともに、働く母親等の子育ての悩みに迅速に対応するため、時間外子育て相談を実施する。	拡充	平成29年度以降実施予定	実施なし	

## すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

### Ⅲ 子ども・若者の健やかな成長プロジェクト

#### 施策 3 子ども・若者の社会形成、社会参加の推進

##### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	子ども・若者の意見表明 機会の拡充	子育て支援課 各課	子ども・若者の社会参加意識を高めるため、「子どものしゃべり場」、「子ども運営委員会」等、子ども・若者が社会の一員として積極的に意見表明できる機会を拡充する。	新規	青少年育成市民会議と連携し、引き続き「青少年による座談会」を開催する。	高校生と先輩たちのユーストークを11月13日に開催。 発表者：オンリーワンスクール新潟未来プロジェクト（新潟県央工業高・三条商業高・加茂農林高） トーク出演者：地元で活躍している各業界の先輩達 司会進行：(有)ナマラエンターテイメント 江口代表 内容： 「地域の活性化を考えるⅡ」をテーマに、高校生が取り組んできた実習・体験などを通して地域の活性化にどのように関わっていくか、高校生から本音で語ってもらい、それに対して各業界の先輩達からアドバイスをもらった。	

##### 【継続の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
2	子どもの職業体験	商工課	次世代のものづくりの担い手である子どもたちに、ものづくりのDNAを引き継ぐため、三条市内の工場等を会場に、ものづくり職業体験を子どもたちに提供することで、子どもたちにもものづくりの「職業」としての魅力を伝える。	拡充	左記「③ものづくり・デザインの仕事」をものづくりの魅力を深める2日間の「取材+PR」の仕事に拡充	三条ものづくり学校、市内工場、三条鍛冶道場、市役所等を会場に8月19日、20日の2日間、「キッズニアマイスターフェスティバルin三条」を開催。 対象 小学校1年生～中学校3年生 仕事コース ①工場を取材する仕事②鍛冶職人の仕事③デザインの仕事④三条市の公務員の仕事 体験仕事数 28コース 参加人数 316人	左記「③デザインの仕事」は、ものづくりの魅力を深める2日間のプログラムに拡充

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## IV 子ども・若者支援プロジェクト

### 施策 1 子ども・若者総合サポートシステムの充実

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	養育支援訪問事業の実施	子育て支援課	妊娠・出産・育児期に養育支援を必要とする家庭に、助産師が訪問し、きめ細かな相談や支援を実施する。	新規	医療機関や助産師等の関係機関に事業を周知し、情報提供・共有化を図るとともに、必要時には要保護児童対策協議会等と連携し、事業を推進する。 【訪問予定回数】 妊婦：4回程度 養育者：2回程度	・妊婦訪問数 実数1件 延数1件 ・妊婦・養育者訪問数 実数3件 延数14件 ・養育者訪問数 実数7件 延数23件	
2	被虐待児童及び問題行動児童の進行管理の強化	子育て支援課 小中一貫教育推進課	被虐待や問題行動等、特別な支援が必要な子どもの早期発見・早期対応及びきめ細かな支援を継続的に実施する。	拡充	被虐待児は、年4回の進行管理を中心に重症度を見直す。 問題行動児童については、小中一貫教育推進課等関係機関との情報共有を強化し、随時対応の検討を行う。	平成27年度から虐待の重症度別A～D以外に、虐待予防と継続的支援をするため「要支援」区分を設けた。 ケース進行管理実施状況 1回目：対象57人中要支援14人 2回目：対象53人中要支援13人 3回目：対象41人中要支援6人 問題行動については不登校等の情報共有を毎月、名簿で行っているほか、必要があればそのつどケース状況の共有を図っている。	
3	若者支援の相談体制の強化	子育て支援課	青少年育成センターの青少年相談を、アウトリーチ（訪問支援）機能を有する民間団体に委託し、青少年の悩み事の解決や若者の就労に繋げる体制の充実を図る。	拡充	青少年相談業務を、アウトリーチ機能を有する民間団体に引き続き委託するとともに、地域若者サポートステーションも昨年度からものづくり学校へ移転したことから、これまで以上に連携し、若者支援の相談体制の強化を図る。	平成27年度から相談の方法として、アウトリーチ（訪問支援）を追加し、相談業務のほか、学習支援や居場所の提供などの支援を実施した。 ・相談件数：延べ398件（昨年442件） ・進路決定者：6名（昨年は決定者なし）	

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## Ⅳ 子ども・若者支援プロジェクト

### 施策 2 三条っ子発達応援事業の充実

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	年中児発達参観の全市実施	子育て支援課	子どもの育ちや個性に早期に気づくための「年中児発達参観」を全ての保育所・幼稚園等を対象に実施する。	拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施施設 31施設(公立保育所10、私立保育園17、私立幼稚園3、認定こども園1)</li> <li>対象年中児 743人</li> <li>実施回数 延べ56回</li> <li>実施時期 6月28日～1月13日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施施設 31施設(公立保育所10、私立保育園17、私立幼稚園3、認定こども園1)</li> <li>対象児童:747人(年中児)</li> <li>参加児童:726人</li> <li>実施回数:延べ56回</li> <li>実施時期:6月～1月</li> </ul>	
2	発達支援に係るコーディネーターの資質の向上	子育て支援課	各保育所・幼稚園等において「発達支援コーディネーター」を育成し、子どもの一人一人の育ちや個性を把握し、適切な指導及び必要な支援を継続的に実施できる体制を整備する。	拡充	発達支援コーディネーター研修 受講施設:23施設(公立保育所10、私立保育園13、幼稚園2) <b>【基礎編】</b> 5月26日～6月24日(4回コース) <b>【応用編】</b> 2月24日～3月8日(3回コース) 受講対象者 26人	発達支援コーディネーター研修 ・受講施設:23施設(公立保育所10、私立保育園13、幼稚園2) <b>【基礎編】</b> 5月28日～6月18日(4回コース) 受講者数 26人	



# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## V 子ども・子育て応援社会プロジェクト

### 施策 1 子ども・子育て家庭を支えるまちづくりの推進

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	「子どもの権利」の啓発強化	子育て支援課 小中一貫教育 推進課	子どもの権利に関する啓発チラシの作成や講演会の開催等により、啓発強化を図る。	拡充	子どもの権利に関する啓発チラシを作成し、小中学校での家庭教育講座実施時に配布し、啓発を行う。	子どもの権利に関する啓発チラシ「子どもが大切にされる社会をつくりましょう」を作成し、10月11日から2月7日までの間に実施した小・中学校就学時家庭教育講座において配布した。	

# すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況一覧

## V 子ども・子育て応援社会プロジェクト

### 施策 2 地域における安全・安心の確保

#### 【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施計画	1月末現在実施状況	備考
1	通学路の整備	建設課 小中一貫教育 推進課	通学路安全推進会議において小中学校の通学路の安全点検を行い、通学路の安全対策について協議し、危険箇所の改善策を講ずる。	拡充	通学路安全推進会議を6月23日に実施予定	通学路安全推進会議を6月23日に実施。関係機関が参加し、各学校からの改善要望について協議を行った。	